

実験動物麻酔装置 SN-487 選定チェックシート

弊社の麻酔装置は、ご使用となる目的に応じて組み合わせ、納入させていただいております。

チェックシートに基づき、内訳書を作成させていただきます。

対象動物	<input type="checkbox"/> 小型(ラット・マウスなど) <input type="checkbox"/> 中型(ネコ・ウサギ・サルなど) <input type="checkbox"/> 大型(イヌ・ブタなど) 対象動物により、ご用意する流量計(毎分0~1ℓタイプもしくは0~8ℓタイプ)が異なります。
フレーム	<input type="checkbox"/> スタンド型 <input type="checkbox"/> 卓上型 ポンベ搭載可能なスタンド型か、卓上型を選択
気化器	<input type="checkbox"/> イソフルラン <input type="checkbox"/> セボフルレン 二連装での搭載も可能です。
流量計	<input type="checkbox"/> 酸素 <input type="checkbox"/> 笑気 <input type="checkbox"/> 空気 <input type="checkbox"/> 二酸化炭素 <input type="checkbox"/> 窒素 ご購入後、さらに流量計を増設する場合には、あらかじめ増設を 想定した流量計・気化器取り付けフレームのご検討もお勧めします。 流量計増設予定 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 本数: 本
レギュレーター (減圧弁)	<input type="checkbox"/> 酸素 <input type="checkbox"/> 笑気 <input type="checkbox"/> 空気 <input type="checkbox"/> 二酸化炭素 <input type="checkbox"/> 窒素 ポンベからの供給が必要な場合には、レギュレーター(減圧弁)が必要となります。 なお、空気は通常、ルームエアをエアポンプにて流量計に供給しています。 レギュレーターを使用せず、室内に配管等よりガス供給が行われている場合には、 別途お打ち合わせさせていただきます。 <input type="checkbox"/> 別途お打ち合わせ必要
余剰ガス対策 ホップオフバルブ	<input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 不要 麻酔装置から人工呼吸器へ接続する場合には、かならず必要となります。 人工呼吸器を現在使用している、または同時購入の予定ですか? <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

オプション	キャニスターの有無 <input type="checkbox"/> 必要 (主に大動物用) 動物からの呼気の炭酸ガスを吸収し、麻酔ガスとして再使用します。 長時間における麻酔薬や笑気ガスの消費を軽減することができます。
	麻酔マスクの有無 <input type="checkbox"/> 特大 <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 極小 <input type="checkbox"/> ラット・マウス用 ラット用以外のマスクには麻酔ガス接続用にYピースが必要となります。 (特大:ブタ・大型犬など 大:中型犬など 中:小型犬・ウサギなど 小:ウサギ・モルモットなど 極小:ネコ・マーモ)
	麻酔ボックスの有無 <input type="checkbox"/> 大(W250*D250*H300mm) <input type="checkbox"/> 中(W180*D180*H200mm) <input type="checkbox"/> 小(W130*D130*H130mm) 小動物の麻酔導入に必要です。
	麻酔ガス回収装置の有無 <input type="checkbox"/> 必要 麻酔ガス回収容器の有無 <input type="checkbox"/> 必要 余剰ガスなどを回収し実験者への暴露を防ぎます。換気設備がない場合は、必ず必要です。